



## 安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	31-9919-7	版	5.00
発行日	2023/12/08	前発行日	2023/12/08

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

3M<sup>™</sup> Paint Replacement Film FRW3043J-P

#### 3M スtockナンバー

J2-4022-4702-2

4010069565

#### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

##### 推奨用途

ペイントリプレイスメント フィルム

#### 1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	自動車産業システム事業部 技術部
電話番号	042-770-3518

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

生殖毒性：区分1

#### GHSラベル要素

##### 注意喚起語

危険

##### シンボル

健康有害性

## ピクトグラム



## 危険有害性情報

H360 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

## 注意書き

## 安全対策

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。  
P202 安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。

## 応急措置

P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

## 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ポリ塩化ビニルフィルム	9002-86-2	45 - 65
アクリル系接着剤	営業秘密	15 - 30
ポリエステル可塑剤	営業秘密	5.0 - 25
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	25155-23-1	1.0 - 5.0

## 4. 応急措置

## 応急措置

## 吸入した場合

応急処置は不要。症状が発現した場合には空気の新鮮な場所に移し、医療機関を受診すること。

## 皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。懸念がある場合は医療機関を受診する。

## 眼に入った場合

ばく露がある場合、直ちに多量の水で眼を洗浄すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状や徴候が現れたら、医師の手当てを受けること。

## 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。懸念がある場合は医療機関を受診する。

## 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

## 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火剤を使用すること。

### 使ってはならない消火剤

情報なし。

### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

### 有害な分解物または副生成物

#### 物質

アルデヒド  
一酸化炭素  
二酸化炭素  
塩化水素  
窒素酸化物  
リン酸化物

#### 条件

燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中

### 消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

皮膚への長時間又は反復接触を避ける。 工業用又は業務用。 消費者用用途への販売、使用禁止。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 指定された個人保護具を使用する。

### 保管

特別な貯蔵条件はない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 管理項目

## 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
ポリ塩化ビニルフィルム	9002-86-2	ACGIH	TWA（吸入性分画）：1mg/m <sup>3</sup>	A4：ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
ポリ塩化ビニルフィルム	9002-86-2	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL（濃度基準値）：労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

ppm：百万分率

mg/m<sup>3</sup>：ミリグラム/立方メートル

CEIL：天井値

## ばく露防止策

## 設備対策

適用しない。

## 保護具

## 眼の保護具

特に必要としない。

## 皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質：ニトリルゴム

## 呼吸用保護具

特に必要としない。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状態：	ロール状テープ
色	黒色
臭い	やっと感じ取ることができるにおい
臭いの閾値	適用しない
pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。

沸点, 初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	適用しない
蒸発速度	適用しない
引火性 (固体、ガス)	区分に該当しない。
燃焼点 (下限)	適用しない
燃焼点 (上限)	適用しない
蒸気圧	適用しない
蒸気密度/相対蒸気密度	適用しない
密度	適用しない
比重	適用しない
溶解度	適用しない
溶解度 (水以外)	適用しない
n-オクタノール/水分係数	データはない。
発火点	適用しない
分解温度	適用しない
粘度/動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

#### ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

## 10. 安定性及び反応性

#### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

#### 化学的安定性

安定。

#### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

#### 避けるべき条件

熱。  
高せん断・高温時  
火花及び／ないし炎

#### 混触危険物質

知見はない。

#### 危険有害な分解物

物質 条件  
知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

### 毒性学的影響に関する情報

#### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

#### 吸入した場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

#### 皮膚に付着した場合

長期的ないし反復ばく露で有害性のおそれ。

#### 眼に入った場合

人体への健康影響は考えられない。

#### 飲み込んだ場合

長期的ないし反復ばく露で有害性のおそれ。

### その他健康影響情報

#### 生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

#### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

#### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
ポリ塩化ビニルフィルム	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ポリ塩化ビニルフィルム	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

#### 皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリ塩化ビニルフィルム	専門家による判断	刺激性なし

リン酸トリス(ジメチルフェニル)	ウサギ	刺激性なし
------------------	-----	-------

## 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	ウサギ	刺激性なし

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

## 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

## 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ポリ塩化ビニルフィルム	In vitro	変異原性なし
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	In vitro	変異原性なし

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ポリ塩化ビニルフィルム	特段の規定はない。	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。

## 生殖毒性

## 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ポリ塩化ビニルフィルム	特段の規定はない。	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 非該当	妊娠期間中
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25 mg/kg/日	授乳期早期交配
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	経口摂取	雌性生殖機能に有毒	ラット	LOAEL 25 mg/kg/日	授乳期早期交配
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	LOAEL 25 mg/kg/日	33日

## 標的臓器

## 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	経口摂取	末梢神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ニフトリ	NOAEL 2,500 mg/kg	

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ポリ塩化ビニルフィル	吸入した	呼吸器系	区分に該当しない。	多種類	NOAEL 0.013	22月

ム	場合			の動物種	mg/l	
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	経口摂取	心臓   内分泌系   肝臓   神経系   造血器系   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	授乳期早期交配

### 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

### 生態毒性

#### 水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

#### 水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
ポリ塩化ビニルフィルム	9002-86-2	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	25155-23-1	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	25155-23-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1.011 mg/l
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	25155-23-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.06 mg/l
リン酸トリス(ジメチルフェニル)	25155-23-1	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.006 mg/l

エニル)						
リン酸トリス (ジメチルフ エニル)	25155-23-1	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.233 mg/l

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリ塩化ビニ ルフィルム	9002-86-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
リン酸トリス (ジメチルフ エニル)	25155-23-1	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	14 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー ズドボトル法

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリ塩化ビニ ルフィルム	9002-86-2	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
リン酸トリス (ジメチルフ エニル)	25155-23-1	推定値 BCF - その他	14 日	生物濃縮係数	1900	OECD305-生体濃縮度 試験

## 土壌中の移動性

データはない。

## オゾン層への有害性

データはない。

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

## 国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない) 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

## 15. 適用法令

## 国内法規制及び関連情報

日本国内法規制 (主な適用法令)

消防法：指定可燃物（合成樹脂類、その他のもの）  
 本製品は化管法及び安衛法の定義により、それらの法律の対象外。

#### 主な法規制物質

## 16. その他の情報

### 改訂情報

- セクション9：ナノパーティクル 情報の追加.
- セクション9：分解温度 情報修正.
- セクション9：密度情報 情報修正.
- セクション9：引火点情報 情報修正.
- セクション9：揮発分 情報の追加.
- セクション9：揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション9：比重情報 情報修正.
- セクション9：水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション9：水溶解性値 情報修正.
- セクション9：沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正.
- セクション9：溶解性（水以外） 情報修正.
- セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正.
- セクション9：燃焼点（上限）情報 情報修正.
- セクション9：燃焼点（下限）情報 情報修正.
- セクション9：物理的形状の情報 情報修正.
- セクション9：発火点情報 情報修正.
- セクション9：蒸気圧 情報修正.
- セクション9：蒸気密度の値 情報の削除.
- セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報の追加.
- セクション9：蒸発速度情報 情報修正.
- セクション9：粘度 情報の追加.
- セクション9：粘度 情報の削除.
- セクション9：色 情報の追加.
- セクション9：臭い、色、グレード情報 情報の削除.
- セクション9：臭気限界 情報修正.
- セクション9：pH情報 情報修正.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション8：mg/m<sup>3</sup> 記号 情報の追加.
- セクション8：OEL登録機関の説明 情報修正.
- セクション8：ppm 記号 情報の追加.
- セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション5：使ってはならない消火剤 情報の追加.
- セクション5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
- セクション5：火災時情報（消火法） 情報修正.
- セクション4：応急措置（吸入した場合）の情報 情報修正.
- セクション4：応急措置（眼に入った場合）の情報 情報修正.
- セクション4：毒性学的影響情報 情報の削除.
- セクション3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の追加.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション2：健康有害性 情報修正.

セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正。  
セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正。  
セクション1：製品用途 情報の追加。  
セクション1：SAP Material Number 情報の追加。  
セクション16：UK放棄声明 情報の削除。  
セクション15：労働安全衛生法の表 情報の追加。  
セクション15：法規名 - 表 情報の削除。  
セクション15：適用法規のステートメント 情報修正。  
セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正。  
セクション12：成分生態毒性情報 情報修正。  
セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正。  
セクション12：生態濃縮性情報 情報修正。  
セクション11：急性毒性の表 情報修正。  
セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正。  
セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正。  
セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正。  
セクション11：生殖毒性の表 情報修正。  
セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正。  
セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正。  
セクション10：避けるべき条件 情報修正。  
セクション10：燃焼中の有害な分解物 情報の追加。

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

**3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。**